



野多目校区子ども会育成連合会 花づくり部会 (活動報告)



《野多目校区子ども会育成連合会花づくり部会 代表 永安 茂さん》

【場 所】南区野多目3丁目1 九州がんセンター内

活動場所は、九州がんセンター正面入り口のプランターと駐車場前の花壇です。

野多目校区子ども会育成連合会として、子ども達の健全育成の一つとして長年花壇のお世話をしていました。緑の活動団体として2年目になります。

毎年2回花の植え替えをしています。今回は5月13日(日)に各町子ども会から児童86名と保護者役員合計171名で花苗の植え替えをしました。



各町内ごとに花苗を植えました

植えた花苗は、ショックウェーブ、パチュニア、マリーゴールド、ベゴニア、サルビア、ポーチュラカの6種類(合計560本)を各町内に割り当てた花壇及びプランターに植えつけました。

九州がんセンターを訪れる人々や、散歩される入院患者の方々の心を和ませています。

植え付け後は、毎日各町内ごとに当番制で水やりと草取りを行う予定です。



植え付け終了後、子ども達を中心に記念写真を撮りました

目次

- ・野多目校区子ども会 育成連合会花づくり部会 活動報告 1
- ・「みどりの愛護」 功労者国土交通大臣表彰受賞 森を育てる会 2
- ・エクステリアフェアでワークショップ 癒しのこけ玉講座 チョ・ボラ体験 ツアーin大橋 3
- ・緑の活動団体紹介 吉塚フラワーフェスタの会 4
- ・特定非営利活動法人 緑のキャラバン隊設立 地域の森・花づくり活動支援事業認定 団体下半期受付 5
- ・プリザーブド フラワー講座 福岡市植物園からのお知らせ 6

グリーンノートのバックナンバーは協会ホームページに掲載しています。

<http://www.midorimachi.jp>

(発行元/事務局)

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL711-4424
FAX733-5590

(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス:
anju.t@midorimachi.jp
TEL822-5832
FAX822-5848

「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞 油山自然観察の森「森を育てる会」



《油山自然観察の森 森を育てる会 代表 鎌田 隆さん》

当会は「市民の森」内の「油山自然観察の森」で平成7年に活動を始め、今年で17年を迎えます。活動は小学生から70歳までの約50名で、カブトムシの森やアカマツ林での保全活動を通じ広く緑地保全活動を行う市民の育成・交流を行うことを目的として活動してきました。

昨年度は、生物多様性のセミナーやシンポジウムに参加させていただき、各地の取り組みを学び、我々の活動の紹介もさせていただきました。

そのイベントが終わり、ほっとしていた矢先に「功労者国土交通大臣表彰」の知らせをいただき、活動を支援していただいている方々に感謝し、皆で受賞を喜びました。

今回の受賞を契機に一人でも多くの方々に身近な生き物や自然に心を傾けていただけるように、一同協力して自然観察の森での多様な生き物を育むための保全活動に努めて参りたいと思います。

第23回全国「みどりの愛護」のつどいに参加して

《油山自然観察の森 森を育てる会 榊 勲さん》

6月2日（土）秋田県立中央公園スカイドームにおいて行われた、第23回全国「みどりの愛護」のつどいにおいて国土交通大臣より、私ども福岡市油山自然観察の森「森を育てる会」が功労賞の表彰を受けることになり、喜んで秋田市へ行ってきました。

行事参加予定者1,500名で、当日は皇太子殿下の臨席を頂き多くの参列者及び秋田県の皆様による郷土芸能（なまはげ太鼓・竿燈演技）や創作バレエダンス・みどりのメッセージなどのプロローグで始まる式典があり、「みどりの愛護」功労者国土大臣表彰などが行われました。

そのあと、皇太子殿下のお言葉があり参加者一堂大変な盛り上がりでした。

式典が終わってからドーム前広場において、さわやかな青空のもとに、参列者がみまもる中で、皇太子殿下とご一緒に記念の植樹が行われました。

秋田では前日からの好天で、気持ちの良い一日でした。

式典当日は、プロローグのセレモニーで、秋田の人たちの力強さや楽しさを感じました。

功労賞受賞の参加者団体のいくつかとお話が出来て、お互いの活動状況などを話し合い森を育てる会のリーフレットを渡して懇親を深めました。

記念植樹では、北海道代表（沙流川愛クラブ・理事長）と一緒に福岡市代表として「ヤマボウシ」の植樹でした。名刺交換とリーフレットを渡し、今後もよろしくと楽しい話が出来ました。

全体にお天気にも恵まれて、「みどりの愛護」の広がりを感じる事が出来た、楽しい旅行でした。

油山自然観察の森

森を育てる会



〒811-1355

福岡市南区大字桧原855-1

TEL:092-871-2112

FAX:092-801-8661

<http://www.morikai.org/morikai.htm>

mail: aburayama@morikai.org

体験参加 お待ちしてます



北海道代表（左）と一緒に、福岡市代表として記念植樹を行いました



国土交通大臣からの感謝状



賞状を手に仲間と一緒に喜びを分かち合いました

エクステリアフェアでワークショップ 「癒しのこけ玉づくり」 (活動報告)

《緑のコーディネーター 井上妙子さん》

【日 時】5月20日(日) 14:00~15:00

【場 所】福岡国際センター 2階

5月18・19・20日の3日間、趣味と癒しのガーデンライフ「エクステリアフェア2012in九州」が開催され、20日のワークショップで「癒しのこけ玉づくり」を担当させて頂きました。

午後2時より受付が始まると、あっという間に定員30名に達し6名分追加しました。材料を余分に持って行って良かったです。

親子連れでは子どもさんが主役です。若夫婦は(もしくは恋人同士?かな)互いに見せ合ったり、他の参加者もとても上手に出来上がり、目玉ボタンは子どもさんのみ付けるようにしていましたが、他の人たちも目玉ボタンを付けたいと持って行かれました。

スタッフの方たちの協力もあり無事終了する事ができました。スタッフは全員緑のコーディネーターで、山崎博子さん、魚谷君子さん、二俣はるみさん、金子裕子さん、井上妙子の5名でした。



5名のスタッフで指導しました



参加した子どもさんの作品

チョ・ボラ体験ツアーin大橋 ~大橋チョボLove24~ (活動報告)

《地域に花を咲かせよう会・緑のコーディネーター 米倉治美さん》

【日時】5月12日(土) 10:00~14:00

【場所】西鉄大橋駅東口ロータリー花壇

小さなボランティアをしながら・大橋を愛していきましょう!ということで「チョ・ボラ体験ツアー」を企画・実施しました。

この日は、九州大学芸術工学部の先生と学生、市民など18人が参加者して、西鉄大橋駅東口ロータリーのハート花壇の手入れ、新たな活動・街路花壇の花の植え込み、コケ玉作り。そして懇親会を兼ねランチへ。食事後の『大橋ロータリーデザインアイデア』討論会では、「花を植えていると、道行く人に声をかけられて嬉しかった」と学生



きれいになった街路花壇

たちの反応。また「誰がどんな意図で花植え活動をしているか分からない」「参加したいけど、どんな団体か分からないので参加するのに不安」という貴重な意見も聞かれました。

今後は作業の際、活動団体がわかる手作りの看板を立てたり、活動の告知・参加者募集チラシなどを作り、近隣の商店に配布するなどして、広報をしながら少しずつ活動協力者を増やしていくことが重要になっていくのではないのでしょうか。



ハート花壇は花柄つみも
行いました



作業後の「こけ玉講座」の様子です
皆さん真剣な表情で作られていました

 * 緑の活動団体紹介 *
 * ~吉塚フラワーフェスタの会~ *



【場 所】JR吉塚駅前、吉塚東公園

活動のきっかけは「東吉塚小学校の子どもたちが、自分たちの校区を花でいっぱいになりたい…と」
 っているので協力していただけませんか？」と、当時4年生の担任が自治会の話し合いの場で発言され、
 子ども達の思いをなんとか実現できたら…と思い活動を始めて、今年でちょうど10年になります。

それからJR吉塚駅前のプランターに、毎年5年生が花を植えて続けてきました。ところが2年前小学
 校の方から、「今後授業のゆとりがなくなり参加できなくなりました」との連絡を受け、とりあえずや
 れるだけやってみようと思っていたところに、近所の博多女子高校の生徒さんが手伝ってくれるよう
 になりました。

今年は5月28日（月）15時から生徒会の生徒と先生で、プランターの植替えを行いました。人通
 りが多い所で、花植えに参加した学生も「毎日花を見ながら通学しています」と、元気いっぱい話し
 てくれました。



手分けしてテキパキと植えていきます



夏の花に植えかえました



お疲れさまでした

活動を始めたころに、町内の吉塚東公園でゴミの不法投棄が目立ち「どうにかしたい・・・」と町内
 会と話し合っ、区役所に相談に行き、ゴミを撤去してもらい花を植えました。それからはゴミもな
 くなり、綺麗な公園によみがえりました。

今でも吉塚7丁目1区の方たちと、年2回の花の植えかえを始め、草取りや水やり等の日常の手入れ
 も行っています。

今年は6月10日（日）8時から町内の皆さんと花苗の植え替えを行いました。広い公園ですが大勢
 の参加者があり、すべての花壇の植え替えが終わりました。

今からの夏の水やりが一番大変ですが、町内の憩いの場所として気持ちよく利用してもらえよう、
 みんなで協力しあって頑張っています。



町内会の皆さんが協力して作業を進めていきます



最後に水やりをして終了



マリーゴールドを植栽

“特定非営利活動法人”（NPO法人） ～緑のキャラバン隊～を設立しました

《緑のキャラバン隊 古荘 浩士さん》

去年の8月～10月にかけて、NPO法人グラウンドワーク三島（静岡県）の呼び掛けで、内閣府「地域社会雇用創造事業」のインターンシップの講習会が5日間、三島でありました。不景気の時代のイギリスで、当時のサッチャー首相の先導で行政、企業、市民ボランティアのいろんな分野での協働で、コストが安く良い成果を求める活動が始まりで、グラウンドワーク活動もその一環で始ったとのことでした。

日本での全国的なグラウンドワーク活動と発表の研修がありました。私たちの仲間23名が研修を受けました。その中で内閣府のビジネスプランの募集がありました。今までの活動の中で温めていました「NPO緑のキャラバン隊」設立プランを提出しましたら書類審査、プレゼンと通過し採用されました。

3回の東京での研修の後、2月にNPO申請を県に提出しました。5月24日に福岡市（今年度より福岡市業務移管）より認可が下り、現在登記申請中です。

NPO法人緑のキャラバン隊のミッションは、この高齢化時代の無縁社会と呼ばれる殺伐とした社会の中で老人施設、障がい施設や地域や子ども達に緑や花を提供し人の心に「癒し」や「憩い」を与えていく活動を広めていく計画です。

かつて昔、シルクロードではキャラバン隊が苦勞しながら、オアシスからオアシスを渡って渴きを潤し商売を行っていました。私たちの活動が人の心の潤いあるオアシスになれる事を願っています。（写真は現在の活動の状況です）



1. 唐人町のお年寄りと子ども達の遊び場作り



2. 有料老人ホームの屋上庭園年間管理



3. 視覚障がい支援学校ハーブガーデンの管理支援

地域の森・花づくり活動支援事業認定団体 下半期受付

当協会が推進しています“地域の森・花づくり活動支援事業”を広く活用していただけるよう、下半期の認定団体の申請を下記のとおり受け付けます。

**申請期間は
7月2日(月)から7月30日(月)までです。**

詳しくは下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(公財)福岡市緑のまちづくり協会

みどり課 安重(あんじゅう)

TEL: 822-5832 FAX: 822-5848

Eメール: anju.t@midorimachi.jp



地域の花づくり団体
「たんぼぼの会」

フリザーブドフラワー（活動報告） ～緑のコーディネーターによる体験講座～

《緑のコーディネーター 西村愛子さん》

【日 時】5月26日（土）14:00～16:00

【場 所】東平尾公園レベルファイブスタジアム 会議室

今年度より舞鶴公園から場所を移し、東平尾公園レベルファイブスタジアムの会議室で連続講座を開始しました。

場所がらもあってか、参加者は10名と少なかったのですが、その分和気あいあいと和やかな雰囲気で行うことができました。

また、空港、東区近辺の参加者が多数見られたので、これからも地元情報発信をして、近くにお住まいの方々に来ていただきたいと思っています。

講座は、季節がら「雨」をイメージした水色、薄紫、白を基調とした優しい色のアレンジを作りました。ワイヤリング、テーピングと初めての技術に少し戸惑われた方もいらっしゃいましたが、自分で仕上げた充実感は大きく、皆さん期待以上の出来栄えに大変満足されていました。



細かい作業が続きます



優しい色合いの作品が完成



福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）



こんにちは福岡市植物園です。

植物園では6月5日から「ハカタユリ」が開花を始め、およそ100輪の花を咲かせました。

博多の名前を冠したこのユリは中国原産で、鎌倉時代に食用、観賞用として博多に渡来しました。日本国内ではウイルス病やイノシシの食害等によってほぼ絶滅状態で、国内の植物園などでもなかなかお目にする機会はありません。ハカタユリは、花卉の花色が黄色から日がたつと白色に変化するのが特徴です。

植物園では平成18年度から組織培養によるハカタユリの増殖を進め、平成23年度11月に植栽したものが今回初めて開花しました。今年の見頃は過ぎてしまいましたが、今回ご覧になれなかった方はぜひ来年お越しください。



ハカタユリ開花の様子



ハカタユリ（右が咲き始め）

○展示会

・カトレア パープラタ展 6/19（火）～6/24（日）

・写真基礎講座受講者作品展 6/26（火）～7/8（日）

☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>

